

# 高 円 宮 杯

## JFA 第 35 回 全日本 U-15 サッカー選手権大会

### 関西地域プレーオフ 実施要項

- 1. 主 旨** 一般社団法人関西サッカー協会（以下「KSFA」という）は、日本サッカー界の将来を担うユース（15 歳以下）の少年たちのサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第 3 種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2. 名 称** 高円宮杯 JFA 第 35 回全日本 U-15 サッカー選手権大会 関西地域プレーオフ
- 3. 主 催** 公益財団法人日本サッカー協会
- 4. 主 管** 一般社団法人関西サッカー協会第 3 種委員会  
公益社団法人滋賀県サッカー協会 一般社団法人京都府サッカー協会  
一般社団法人大阪府サッカー協会 一般社団法人兵庫県サッカー協会  
一般社団法人奈良県サッカー協会 一般社団法人和歌山県サッカー協会
- 5. 後 援** スポーツ庁
- 6. 協 賛** 株式会社モルテン
- 7. 日 程** 2023 年 11 月 3 日（祝金）～ 11 月 19 日（日）

#### 【開催日・会場】

#### 1 回戦 11 月 3 日（祝金） 計 18 試合（8 会場）

- [大阪府] J-GREEN 堺人工 S15 , S16 (2G×2)
- [奈良県] 奈良県フットボールセンターB(2G)
- [和歌山県] 和歌山県フットボールセンター  
[上富田スポーツセンター多目的グラウンドA] (3G)
- [滋賀県] 野洲川歴史公園サッカー場ビックレイク B (3G)
- [兵庫県] 淡路佐野運動公園第 3 サッカー場 (2G)  
フレスカ人工芝フィールド第 2 グラウンド (2G)
- [京都府] 宝が池公園球技場 (2G)

#### 2 回戦 11 月 11 日（土） 計 16 試合（6 会場）

- [大阪府] OFA 万博フットボールセンターA (3G)
- [奈良県] 奈良県フットボールセンターB (3G)
- [和歌山県] 桃源郷運動公園陸上競技場 (3G)
- [滋賀県] 野洲川歴史公園サッカー場ビックレイク B (3G)
- [兵庫県] フレスカ人工芝フィールド第 1 グラウンド (2G)
- [京都府] 山城総合運動公園（太陽が丘）陸上競技場 (2G)

#### 準々決勝 11 月 12 日（日） 計 8 試合（4 会場）

- [奈良県] 奈良県フットボールセンターB (2G)
- [滋賀県] MIO びわこ滋賀スポーツセンター J-FREE PARK (2G)
- [兵庫県] HFA 明石フットボールセンター (2G)
- [京都府] SBS ロジコム吉祥院公園球技場 (2G)

#### 準決勝 11 月 18 日（土） 計 4 試合（2 会場）

[奈良県] 奈良県フットボールセンターA (2G)

[京都府] 洛西浄化センター公園アクアパルコ洛西 (2G)

代表決定戦 11月19日(日) 計2試合(1会場)

[大阪府] OFA万博フットボールセンターA (2G)

- 8. 参加資格**
- (1) (公財)日本サッカー協会(以下本協会という)第3種または女子に加盟登録したチームであること(準加盟チームを含む)。
  - (2) 本大会に出場する選手は、府県大会プレーオフを通して、他のチームで出場していないこと。(U-15リーグは除く)
  - (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
  - (4) 本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、第3種およびそれ以外の年代の選手は適用対象外とする。
  - (5) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認める。尚、今年度より11名以上の選手を有するチーム同士の合同チームに関しては、全国中学校体育大会複数合同チーム参加規定に則る。
    - a. 合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)を満たしていること。
    - b. 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
    - c. 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
    - d. 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。

- 9. 参加チーム**
- 高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2023 関西 1 部リーグ 10 チーム、同 2 部リーグ 12 チーム  
および各府県より出場権を獲得した 28 チームの計 50 チームとする。  
府県代表チーム数は下限 2 枠を確保し、残りは上限を 10 枠として府県リーグチーム数により比例配分する。
- 各府県枠：兵庫県 (10) 大阪府 (7) 京都府 (5)  
奈良県 (2) 滋賀県 (2) 和歌山県 (2)

- 10. 大会形式**
- 50 チームを 2 ブロック各 25 チームずつによるノックアウト方式で行い、各ブロック  
1 位の 2 チームが全国大会への出場権を得る。

- 11. 競技規則**
- 大会実施年度最新の本協会「サッカー競技規則」による。

- 12. 競技会規定**
- 以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

天然芝、人工芝フィールドを優先とする。

(2) 大会使用球：試合球はモルテン社製「ヴァンタッジオ 5000」(F5A5000) とする。

(3) 競技者の数 および交代回数

①競技者の数：11名

②交代要員の数：7名以内

③交代を行うことができる数：5名以内

④後半の交代回数は3回までとする。(なお、ハーフタイム、飲水タイム、クーリングブレイク時の交代は後半の交代回数には含まない。)

(4) 役員の数

ベンチ入りできる役員の数：5名以内

(5) テクニカルエリア：設置する

戦術的な指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。

(6) 競技者の用具

①ユニフォーム

a. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

b. Jクラブ傘下のチームは、(公財)日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし、一部でも仕様が異なる場合は認められない。なお、審判服の黒色と類似するユニフォームを使用する場合には、その該当チームは、異なるカラーの審判服を3着準備しておくこととする

c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に登録し、各試合に必ず携帯すること(FP・GK用共)。本協会に登録されたものを原則とする。

d. シャツの前面・背面に必ず、選手番号を付けること。

e. ユニフォームの色については参加申込締切日以後の変更は認めない。

f. ユニフォームへの広告表示については、本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。但し、(公財)日本中学校体育連盟加盟チームは、連盟規定によりこれを認めない。

g. 競技者の安全のために、一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

h. アンダーシャツは、シャツの袖の主たる色と同じ色で1色とする。または、シャツの各袖とまったく同じ色の柄にする。アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、または、ショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。

i. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

j. 競技者が傷害防止のためにサポーター等をソックスの上から装着する場合は、ソックスの色と異なる色でも可とする。

(7) 試合時間

①試合時間は 80 分（前後半各 40 分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則 10 分間

②80 分で勝敗が決しない場合、ペナルティーキック方式により勝利チームを決定する。

PK 方式に入る前のインターバル：原則 1 分間

③アディショナルタイムの表示を行う。

(8) マッチコーディネーションミーティング

試合開始時間の 70 分前に実施する。

選手証、メンバー登録用紙（3 部）、申し送り事項の提出、両チームのユニフォームの決定、ベンチ入りスタッフ優先順位の確認、諸注意事項等の説明を行う。

(9) 飲水タイム（クーリングブレイク）の実施

試合開催時の天候に応じて、WBGT 計の測定結果および会場責任者、審判、チームスタッフと十分に協議の上、暑熱・感染症対策として、飲水タイム（クーリングブレイク）を前半および後半の間に、最大 1 回までとることができる。

(10) その他

第 4 の審判員の任命：行う

負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

### 13. 懲 罰

(1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で退場による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。

(2) 本大会は本協会「懲罰規程」に則り、大会規律・フェアプレー委員会を設ける。

(3) 大会規律・フェアプレー委員会の委員長は大会競技委員長とし、委員については委員長が決定する。

(4) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。

(5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については規律・フェアプレー委員会において決定する。

本協会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。

### 14. 大会参加申込

(1) 1 チームあたり 45 名（役員 5 名、選手 40 名）を最大とする。

(2) 参加申込は所定の参加申込フォームに記入の上、電子メールにて [2023takamado.entry@gmail.com](mailto:2023takamado.entry@gmail.com) まで送信すること。

(3) 申込期限：2023 年 10 月 16 日（月）

府県予選決定日が期日を過ぎる場合は仮エントリーを必ず行う。

(4) 参加申込書のポジションについては、必ず GK、DF、MF、FW と記入すること。

(5) 参加申込以降の選手・役員の変更は可能とする。11 月 1 日（水）までに大会事務局へ「エントリー登録変更届」を提出する。

### 15. 参加料

1 チーム 17,000 円 《納入期日 2023 年 10 月 16 日（月）》

16. 選手証 各チームの登録選手は、原則として「KICK OFF」から出力した電子選手証(写真が登録されたもの、一覧表でも可)を持参すること。ただし、電子選手証(写真が登録されたもの)がスマートフォン等の画面で確認できる場合は出場を認めるものとする。
17. 組み合わせ (1) シードチームはサンライズリーグ1・2部リーグチーム、および府県代表チームからは過去3年間の高円宮杯関西地域プレーオフポイントランキング上位府県代表を決定する。  
(2) (1)をふまえ、関西第3種委員会において、各府県3種委員長立会いの元、抽選を行い決定する。
18. 審判 (1) 「1・2回戦」は、主審は関西サッカー協会審判委員会派遣の審判員、副審は出場チーム帯同審判員、4審は開催府県3種委員を割り当てる。  
(2) 「準々決勝」以降については、主審・副審・4審ともに関西サッカー協会審判委員会派遣の審判員を割り当てる。
19. 傷害保険 チームの責任において、参加者全員が傷害保険に加入すること。  
大会期間中の負傷及び疾病に対して、主催者はその責を負わない。試合会場では応急処置のみ主催者(主管サッカー協会)がおこなう。また、物損等の場合も同様とする。
20. その他 (1) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止する。  
(2) 試合会場では運営役員の指示に従い、サッカー関係者としてのマナーを十分心がける(応援保護者等も同じ)。  
(3) 本大会協賛社から参加チームへの提供物については、本協会から告示があった場合、その指示に従うこと。  
(4) 各チームへプログラム45部を、大会初日の各会場で配布する。  
(5) 大会要項に規定されていない事項については、関西第3種委員会において協議の上決定する。

**【問合せ先】** 一般社団法人 関西サッカー協会 (KSFA)  
〒550-0004  
大阪府大阪市西区靱本町1-7-25 イトーダイ靱本町ビル8階801号室  
TEL : 06 - 6445 - 0011 FAX : 06 - 6445 - 0055

**【大会結果 HP】**

一般社団法人関西サッカー協会第3種委員会

<http://www.kansai-fa.gr.jp/c3.html>

公益財団法人日本サッカー協会 [JFA]

[https://www.jfa.jp/match/takamado\\_jfa\\_u15\\_2023/regional/kansai\\_playoff/](https://www.jfa.jp/match/takamado_jfa_u15_2023/regional/kansai_playoff/)